

平成30年第2回明和町議会定例会一般質問事項

平成30年6月7日(木)

1 7番 斎藤 一夫議員

1. 健康診断受診率向上について
 - (1) 健康診断の受診状況は。
 - (2) 受診率向上対策は。
 - (3) 自宅検診の導入の検討は。
2. 国道122号の周辺整備について
 - (1) バイパス開通による町への影響は。
 - (2) 通学路の安全性の確保は。
 - (3) バイパス周辺の今後の開発は。
3. 教育のあり方について
 - (1) 教育の日の復活について。

2 9番 早川 元久議員

1. 学校給食について
 - (1) 食物アレルギーへの対応は。
 - (2) 県産食材の使用増への対策は。
 - (3) 給食センターでの人員確保は。
2. 高齢者の買い物対策について
 - (1) 買い物代行の利用者数は。
 - (2) シルバーカー購入補助は。
 - (3) 小売店、コンビニ増への町の計画は。
 - (4) 買い物での福祉タクシー券の利用は。
3. 伝統芸能について
 - (1) 伝統芸能への補助金額と補助団体名は。
 - (2) 後継者対策は。
 - (3) 伝統芸能の永年功労者への表彰は。
 - (4) 伝統芸能の保存資料として録画・録音の考えは。

3 1番 堀口 正敏議員

1. 広報紙の充実について
 - (1) 広報紙の充実について
 - ① 編集体制の現状は。
 - ② 取り組みは。
 - ③ 県広報コンクールで入選する紙面づくりを目指しては。
 - (2) 広報紙編集業務の見直しについて
 - ① 委託先による独自取材の月平均件数は。
 - ② 広報紙編集業務の見直しの考えは。
2. 町営住宅政策の見直しについて
 - (1) 町営住宅政策の見直しについて
 - ① 優先入居制度の導入は。
 - ② 民間住宅を活用した公営住宅化は。

4 3番 奥澤 貞雄議員

1. 駅前「メイちゃん家」について

- (1) 梨ワインの販売に係る取り扱い許可は。
- (2) 梨ジェラート等の新製品の販売は。
- (3) 「メイちゃん家」の入り口が開けられない状態だが、町の見解は。

2. 適応指導教室について

- (1) 東・西ふれあいセンターを活用した適応指導は。

3. 地域包括支援について

- (1) 東・西ふれあいセンターのまちづくりにおける位置付けは何か。
- (2) 専門職を配置し、具体的に進める福祉政策は何か。
- (3) 訪問により得られたニーズをどのような福祉サービスに繋げていくのか。

4. まちづくり会社について

- (1) まちづくり会社を設立する意義は。

5. 合併について

- (1) アンケート等での町民の意識調査は必要と考えるが、町長の見解は。

5 4番 岡安 敏雄議員

1. 税申告の変更について

- (1) 税申告書の不送付による町での苦情対応及び税務署への要望は。

2. 女性の社会進出対応について

- (1) 女性幹部職員比率が低下しているが、改善策を考えているのか。
- (2) 消防団に女性募集のポスターを見受けるが、町としてどう取り組むのか。

3. 生涯学習課の態勢について

- (1) 社会体育館の配置人員減について、スポーツ団体が管理運営について不安をいただいているが、スポーツ振興や運営について支障はないのか。

4. 町道60号線の改善について

- (1) 地区別懇談会でも改善を求める意見が出されたが、どのように改善するのか。